



一般社団法人アイエムアイ
キッズルームなるなるの木
TOYOHIRA
札幌市豊平区美園3条1丁目2-8
ヤクルト美園ビル2F
TEL 011-215-9904
http://www.chiiki-imi.org/

**責任も大きいけれど
もっと大きな
喜びがある仕事**

共感できる保育理念を持つ職場で、夢を現実にした木村さん。仕事で大切にしていることは、臨機応変です。

「子どもたちは、本当に日々変わります。だから、子どもそれぞれをよく見て、その子に合わせた対応をすることが大切だと思います」

小さな変化にも対応するためには、お母さんからの情報も重要。だからこそ、子どもを引き受けるときの母親とのコミュニケーションは怠らないと木村さんは言います。自宅で食べたご飯の量や、ここに来るまでの機嫌など、きちんとメモして、その日の保育に反映させています。

「大きさに聞こえるかもしれな

いですが、お子さんの命を預かる仕事です。子どもが安心して過ごせて、迎えに来たお母さんを笑顔で迎えられるように、慎重に、丁寧に子どもの変化を見守るように心掛けています」

保育士のやりがいについて何うと「子どもの成長を間近で見られることは、やっぱり大きな喜びですね。先生大好きなんて言われたら本当にうれしいし、その言葉に保育士のやりがいのすべてが入っているって気がします」と目を細めます。

自分が思い描く、保育の理想をしっかりと見つけ、共感できる保育を実践する職場を見つけた木村さん。「保育って、本当に夢のある仕事だと思っ



思いを分かち合える職場で 憧れを現実に。

一般社団法人アイエムアイ
キッズルームなるなるの木TOYOHIRA
保育士長 **木村 睦美さん**



ずっと憧れていた 世界へ 大きな一歩を踏み出す

総合保育サービス「アイエムアイ」は、少人数の保育施設の運営のほか、イベント会場でのキッズルーム、ベビーシッターなど、幅広い保育サービスを行っています。そこで保育士長を務めるのが、木村睦美さん。子どもたちの視線まで下がって優しく温かく接している木村さんの姿と、のびのびとした子どもたちの仕草から、お互いの心の絆がしっかりと結ばれていることが伝わってきます。

その様子から、長年保育に携わってきたキャリアを持っているのかと思いきや、勤め始めたのは2年半前、それまでは専業主婦



だったという驚きの答えが返ってきました。

「保育士は、小さいころからずっと私の憧れの職業だったんです」子育てがひと段落したときに一念発起、憧れを現実にするために保育士養成施設で勉強したといいます。

「憧れということもあつたんですが、自分の子育ての経験がきくと活かせるとも思っていました」

しかし、強い憧れがあるというよりは、同時に仕事に対する理想や強い信念があるということでもあります。木村さんが、職場を選ぶにあたっては、曲げられないルールがありました。

それは、小規模保育ができること。

「たくさん子どもを一度に見るといのは、私には合っていない



なあと思つて。子ども一人ひとりと向き合える職場を選びたいと思っていました」

自分の保育の理想がはつきりと見えていても、それを実現するのは簡単ではないとも感じていた木村さん。でも、焦らずに共感できる保育理念を持った施設をじっくり探そうと覚悟を決めていたそうです。

「周りには、何年経つても保育の仕事に就けないかも：なんて言っていたんですよ」と笑いながら当時を振り返ります。

そんなとき偶然出会ったのが、今の職場であるアイエムアイでした。子ども一人ひとりの個性を大切にすることを考え、子どもの安心・安全を何よりも重視する、北川代表の理念や、希望していた小規模保育ができる



ことなど、「自分の思う形にぴったりで、すぐに応募したんです」

ただ、当時はまだ末っ子が小学生だったこともあり、働ける時間には制限がありました。

「代表の北川さんが、私の事情をきちんと聞いてくださって、それに配慮した働き方を提案してくれました。本当に、私の働きたい場所はこしかなという気持ちでした」